



- いきいき学級の今後の活動と方向性について
- 町道の歩道の改良について
- 老朽化した町施設の今後の方向性について
- 地維持に対する町の考え方は
- 児童虐待の現状について

古川文雄議員

一般質問

質 問
加入者の増加と組織の活性化対策について伺う。

教育長
平成29年度の加入者は75名募集定員百人に対して75%の加入率です。男女の構成比は、女性69名、男性6名となっています。参考までに、毎回の学級生の参加率は約80%程度です。

質 問
定員に対する加入率及び男女の構成比について伺う。

教育長
いきいき学級は、寿学級の内容を引き継ぎ開催されました。テーマは、
①趣味を生かした生きがいを求める学習
②四季を通じての健康づくりの学習
③歴史や文化を学ぶ学習
④教養を高め高齢化社会を生きるための学習
などとなっています。

質 問
いきいき学級の今後の活動と方向性について伺う。

教育長
対象者は65歳以上の男女で、学級外活動もあり、ひとり暮らしの高齢者の交流の場でもあります。加入者は減少傾向にありますが、福祉部門と連携しながら、セーフティーネットとしての学級運営に努めたいと思います。

質 問
町道の歩道の改良率について伺う。

教育長
対象者は65歳以上の男女で、学級外活動もあり、ひとり暮らしの高齢者の交流の場でもあります。加入者は減少傾向にありますが、福祉部門と連携しながら、セーフティーネットとしての学級運営に努めたいと思います。

都市建設課長
総延長46・7km、整備済は41・9kmと89・7%の整備率であります。

質 問
今後の見通しについて伺う。

都市建設課長
他の道路事業の進捗状況を踏まえながら改良を検討して参ります。

質 問
老朽化した町公共施設の今後の方向性について伺う。

総務課長
集会場は27施設あり、昭和



- 「鏡石まちの駅」の収支、商品の確保、運営責任等について
- 鳥見山公園内の施設等の維持管理の考え方について
- 「ふれあいの森」の利用促進について
- 文化講演会の会場を、須賀川文化センターにした理由について

今泉文克議員

産業課長
総事業費は予算ベースで、1億9,800万円です。
1階の事務所、駅待合室、売店の約290㎡を改修し、観光情報を提供する設備も導入します。

質 問
鏡石まちの駅設置事業の総事業費、その内容及び収支は確立されているのか。

質 問
また、近隣市町村に類似施設や新計画もあるが、どのように位置づけするのか、伺う。

産業課長
総事業費は、平成21、22年の2か年で、約1,277万円です。休止の原因は、平成23年に発生した東日本大震災によりJA鏡石支店が被災したためです。使用料は年12万円、1年ごとの契約でした。違約金は、ありません。

質 問
平成21年8月に設置した、鏡石まちなか情報交流館「かんかん館」の総事業費及び休止の原因とJAとの貸借期間・違約金はどれくらいか、伺う。

産業課長
商品の確保、アピール、販売は、確立できるのか、伺う。

質 問
町に大きな負担が生じると思うが、運営責任等について伺う。

町長
町の駅は、地方創生の拠点であります。その為、再任用の職員も配置しています。運営には、収益の確保が必要ではありますが、継続できるように、随時運営方法を改善し、住民、来訪者に親しまれる施設にしたいと考えています。

質 問
鏡石まちの駅は、地方創生の拠点であります。その為、再任用の職員も配置しています。

町長
町の駅は、地方創生の拠点であります。その為、再任用の職員も配置しています。運営には、収益の確保が必要ではありますが、継続できるように、随時運営方法を改善し、住民、来訪者に親しまれる施設にしたいと考えています。

質 問
鳥見山公園は、総合公園、花と緑地公園と位置づけるべきである。

町長
また、勤労者体育館は、老朽化しているので、再整備改築の考えはあるのか、伺う。

町長
緑づくりの拠点と位置づけています。今後も、町民に親しまれる公園として、あやめ園や花壇の整備に努めます。

質 問
ふれあいの森は、ウォーキングコース、パーク・マレットゴルフ場などを整備し、公園としての認知度アップを図るべきと思うが、考えを伺う。

産業課長
今後の施設整備については、森林の間伐、更新伐や管理道の整備を行い、多面的機能の維持向上や遊歩道等の活用を図ります。

質 問
マレットゴルフ場等については、以前に検討しましたが、傾斜がある等のため、断念し

た経緯があります。

質 問
文化講演会の開催場所を須賀川文化センターにした理由と広域の利用制度は確立されているのか、伺う。

教育課長
当町内の体育館等が、震災時の天井落下により音響環境が芳しくない等の理由により、音響効果の優れた文化センターでの実施が望ましいと判断しました。また、広域の利用制度は、まだ確立されていない現状です。

質 問
アヤマサミットの宿泊先が、町内でなく、須賀川市のホテルになった理由を伺う。

総務課長
宿泊人数の調整、移動のスケジュール、宿泊費用の統一性を勘案し決定しました。

質 問
また、農地再生プロジェクトによる、耕作放棄地への菜種やエゴマなど栽培し、「田んぼで油を採ろう」かがみいし油田計画」として、資源循環型の事業を推進して参ります。

産業課長
人・農地プランの策定により担い手への農地集積や集落営農法人化の受け皿づくりなどを推進します。また、農地再生プロジェクトによる、耕作放棄地への菜種やエゴマなど栽培し、「田んぼで油を採ろう」かがみいし油田計画」として、資源循環型の事業を推進して参ります。

質 問
児童虐待の現状について伺う。

福祉こども課長
「身体的虐待」、「性的虐待」など、年々増加しており、当町では、平成28年度は10件となっています。

質 問
町としての防止策、被害軽減策について伺う。

福祉こども課長
早期発見や適切な保護を図り関係機関との情報交換に努めるため、「鏡石町子どもを守る地域ネットワーク協議会」を設置しています。

